



水キラキラ 町いきいき 入善

1994年(平成6年)11月1日

発行 入善町議会

編集/入善町議会広報編集特別委員会
富山県下新川郡入善町入膳3,255
TEL 0765 (72) 1100
FAX 0765 (74) 0067

GIKAI DAYORI No.90号

NYUZEN

議会だより 入善

にゅうぜん



〔写真〕ハ〜イ、大きな口、あけて!!
上原保育所運動会



9月定例会

- ★一般会計補正予算の概要……………2P
- ★一般質問(5議員)……………4P
- ★常任委員会・審査報告……………10P
- ★海外研修視察……………12P
- ★新人議員・一年を語る……………14P
- ★臨時議会(杉沢の沢スギ)……………16P
傍聴席からひとこと

公職選挙法により、「年賀状」を出せませんので、
よろしくお願い致します。 入善町議会

漁港の改修 急がれる東防波堤

9月定例会

一般会計補正予算

今回の定例会では、既定の歳入・歳出予算の総額に歳入・歳出それぞれ、1億7054万5000円を増額し、予算総額を109億7976万6000円とした。

歳入の主なものは、国や県の補助金、繰越金などであり、歳出の概要は次のとおりである。

総合体育館の西側に 駐車場完成

総合体育館や運動公園の利用者から要望の強かった駐車場が完成する。

このたび、土地所有者との間で譲渡に関する合意をみたので購入する。

(5680万円)

漁港の改修事業が 順調に進む

この事業は、漁港整備長期計画に位置づけられており、今年度は東防波堤の基礎工、来年度は東防波堤、上部工の完成を期している。

今回の補正は、基礎工の建設、コンクリートブロックの据え付けが急がれるので、消波ブロックの製作に要する費用である。

(4987万1000円)

ひばり野小学校に コンピュータ導入

一般社会の情報化が急ピッチ

で進展している。

従って、コンピュータは小学校から慣れ親しませることが大切である。

本町立の小学校では、初めて導入する。

(1520万円)

住民の要望が強い 道路の改良と舗装

住民の生活に直結する道路の改良や舗装に対する要望が、非常に多くなっている。

今回は、特に急を要する場所への補正である。

(1400万円)

海岸防災林の 造成地を購入

この事業は、日本海特有の高波による塩害防止を目的とし、町の総合計画に基づいて、用地を買収する。

今回は吉原地内である。

(用地を造成し、植林するのは富山県が行う)

(761万8000円)

重度身体障害者の 移送サービス車を購入

国・県の補助を受けて、車イスのまま乗り降り出来るリフト付き乗用車を購入する。

重度身体障害者が通院・買い物・諸行事への参加・リハビリ送迎などに利用される。

車の運転は、ボランティアや家族介助者の支援による。

ぜひ、ボランティアに登録してみませんか。(ボランティアセンターの電話72-5686)

(722万4000円)

新屋地区に防災行政 無線(屋内)が開局

本町では、棚山・上原両地区に次いで、3番目の開局(平成6年4月1日)である。

将来を展望し、現代の情報化時代に対応した情報網の確立を図るために設置され、その補助金である。

(設置戸数・520戸)

(438万円)



9月定例会 議事日程

9月20日(火)

- ◎平成6年度入善町一般会計補正予算など13議案・提案説明

9月21日(水)

- ◎一般質問通告締切
- ◎議会運営委員会

9月26日(月)

- ◎一般質問
- ◎請願書(4件)・陳情書(9件)・要請書・要望書(3件)の説明、朗読
- ◎議案質疑

9月27日(火)

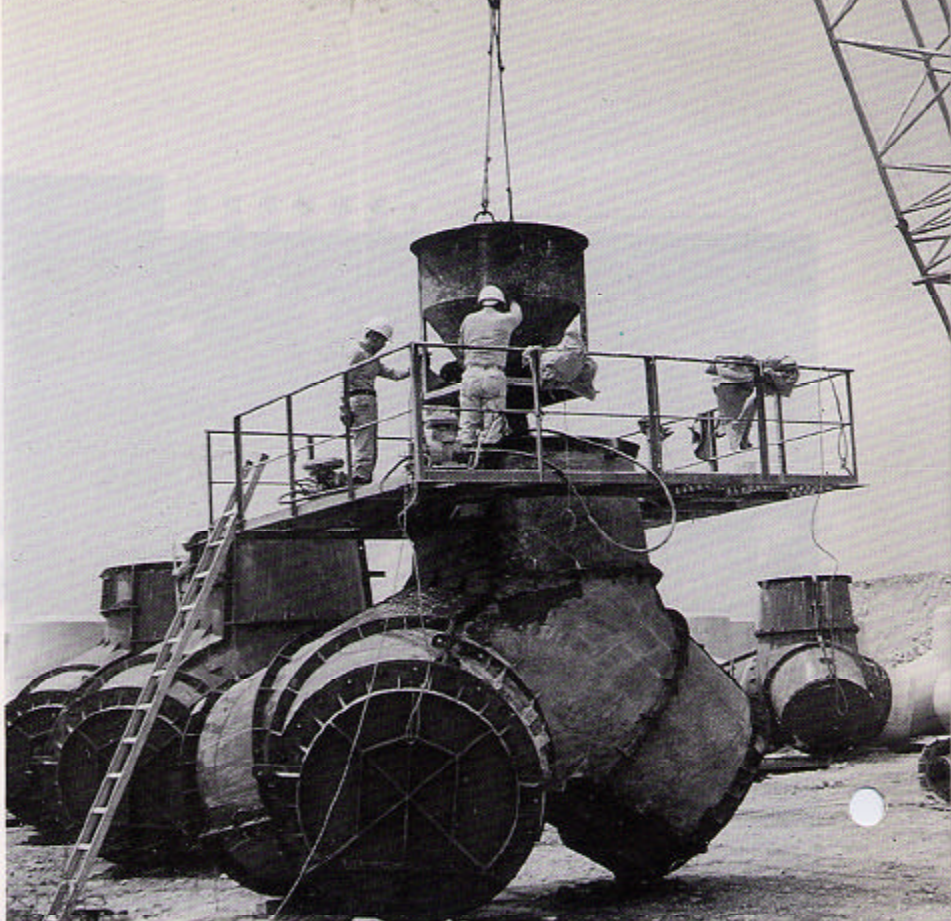
- ◎総務常任委員会
- ◎文教厚生常任委員会

9月28日(水)

- ◎産業建設常任委員会

9月30日(金)

- ◎各常任委員会の審査報告
- ◎議員提出議案(3件)
- ◎入善町教育委員会委員の任命
- ◎決算特別委員会の設置
- ◎地域活性化対策特別委員会の設置
- ◎平成5年度入善町歳入・歳出決算に対する監査結果の報告



▲製作中の50トブロック

意見書

今定例会で陳情・要請の採択に伴い提出された3件の意見書は原案どおり可決し、政府などの関係機関へ送付した。

- ① 学校5日制の推進と学習指導要領の抜本的な見直しを求める。

現在の学習指導要領は、「学校6日制」を前提にしたものであり、5日制をさらに進めると学校での学習が過密になり、ゆとりがなくなることが予想されるので改訂を求める。

※提出先 内閣総理大臣

文部大臣

- ② 私学の施設助成と教育研究の一層の充実をせよ!!

現在、私立学校は、わが国の学校教育の充実発展に重要な役割を果たしている。

私学への助成の充実を計ることと、父母負担の軽減と教育研

究の充実を求める。

※提出先 内閣総理大臣

大蔵大臣

文部大臣

自治大臣

- ③ ガット農業会意に伴う農業農村整備事業を促進し農業振興の諸制度、諸政策の具体化を示せ!!

日本農業は社会構造の変化に伴い後継者、食糧制度等厳しい状況下であり、農業生産基盤の整備と生活環境の整備を進めて「ゆとり、安らぎのある住みよい農村」の確立を求める。

※提出先 内閣総理大臣

大蔵大臣

農林水産大臣

農林水産大臣

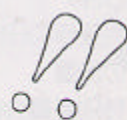


▲海岸のクリーン作戦

第7回 定例会 一般質問

9月26日（月）の定例会では、5名の議員が登壇し
女性プランの策定・湾岸道路・下水道・ごみ問題・
水博物館などについて

町政を問う



発言者と質問点

東狐 和議員……………5P

- (一) 女性プランの策定
- (二) 出生率の低下と少子化
- (三) 地下水保全対策

九里郁子議員……………8P

- (一) 町長の基本姿勢
- (二) ごみ問題
- (三) 乳幼児や障害者などの入院
給食費

岡島 功議員……………6P

- (一) 湾岸道路の計画
- (二) 庄助川の改修

本多幸男議員……………9P

- (一) 町の重点施策と実行
- (二) 「水」をモチーフとした町
づくりについて
- (三) 町職員などの配置と待遇

福沢憲一議員……………7P

- (一) 町内各施設の管理と利用
- (二) 下水道事業

わが町の 女性プラン策定はいつか

町長 平成7年度後半に……



東狐 和議員
(無所属)

東狐和議員 本町の地域性を加味した女性プランの策定は、いつ頃になるのか、又考え方を聞きたい。

柚木町長 女性のもてる力を充分に発揮して、生き生きと暮せる社会を作ること、世界各国の共通課題であり、女性の地位向上と期待と要望が高まっている。

政治、労働、教育の各分野にわたって解決しなければならぬ点が多い。

今年度は女性施策充実のため女性係長を設置し、高岡市へ研修派遣中。七年度後期に策定したい。

東狐議員 少子化の進行は労働力の減少や社会の活力低下につながるが、本町の出生対策をどう考えているか。

町長 昭和40年代の出生が年間で約400人であったが、平成元年は約200人と半数になった。

保育所の整備、母親が安心して働ける環境の整備、母子福祉、母子医療などを大きな柱とし、人口問題シンポジウムを開く。

東狐議員 地下水保全のために人工涵養をしようか。

町長 本町の地下水利用状況は工業用水で約6万^{リットル}、町民の生活用水で約7900^{リットル}、降雪期

の消雪揚水量として、約2万3000^{リットル}である。従って、本町の一日常たり地下水使用量は約9万900^{リットル}である。

一方、本町の揚水可能量は一日当たり、25万^{リットル}とされているので余裕があると考えられる。地下水に大きな変化が生ずれば、地下水涵養策を検討したい。



▲豊富な湧き水!!



▲チョットさびしい新生児室



▲蟹気楼ロード

湾岸道路の見通しを示せ

町長

下黒部橋利用で計画

岡島功議員 湾岸道路の構想が発表されて以来、相当、年月も経っているが、路線の決定や沢杉との関連について聞きたい。

柚木町長 下黒部橋利用と小川橋下流に新しい橋を架ける計画と聞いているが、両地点を結べば、おのずと路線が決まってくる。

また、蟹気楼ロードのように海に面しないで道路の両側が利用できる道路になると思う。

沢杉との関連では、沢杉の山側を通る計画と聞いている。早期着工をめざし、関係市町と共に強く働きかけたい。

岡島議員 庄助川の改修は、親水河川、自然共生河川を考えて

はどうか。環境保護との関係を知りたい。

町長 県内では、非常にめずらしい湧水河川であり、自然と共生を考えた改修を検討している。川幅を広くして、玉石などを充分に生かした護岸にする。

親水河川を目指しており、公園化をはかりたい。

工事費や維持管理費の増大については、県議会議員と共に県へ強く働きかけている。県は前向きに検討したいとしている。



岡島 功議員
（自民党）

下水道の着手はいつになるか

町長 平成9年度に着手

福沢憲一議員 わが国の下水道普及率は本年度末で51・0%に達し、国民の約半数が下水道を利用できる。

通水、又は工事を着手している市町村は全国で、1662市町村と半数(51・4%)を超えているのが現状である。

町の総合計画では、平成8年度に事業着手となっているが総合計画との整合性について、どのように考えているか。

また、条例の制定やプログラムを示す考えはないか。

柏木町長 現在、都市計画課の中にある下水道係を機構改革によって、来年度には課に格上げして下水道課を新設する。

下水道事業の着手と条例の制定に向けての対応を考えている。教育施設の整備状況や財政面などから考えて、平成9年度に事業を着手しても遅くはない。



福沢憲一議員
(自民党)

福沢議員 國家山の野外舞台、

黒部川河川敷にある青野公園、墓ノ木自然公園など、町内各地の維持管理が悪く、雑草や雑木が生え茂り、利用が困難な状況である。

施設の計画段階で完成後の利用と維持管理をどのように考えていたのか。

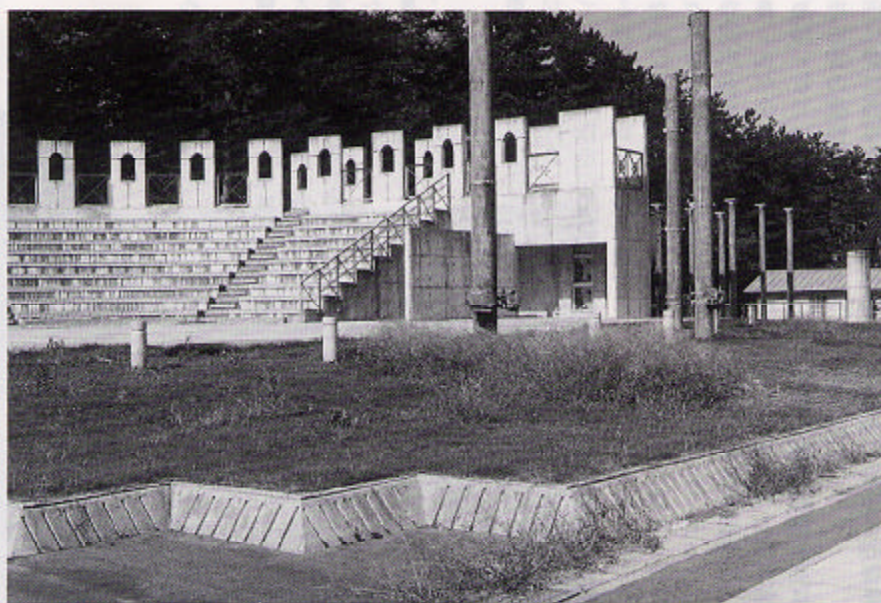
また、ツツガムシ対策はどうか。

町長 地元の理解と協力を得ながら管理を委託している。

墓ノ木自然公園は植生をこわすことなく、自然を充分残した整備を考えているので利用目的も他町とは異なる。

青野公園も園路などを整備しながら考えていく。

ツツガムシ対策については、黒部保健所とも連絡をとりながら、町の広報を通じ対策を強化していく。



▲雑草の中の野外ステージ



▲守りたい、ごみ出しのマナー

指定ごみ袋制は

誰が決めたのか

町長

まだ決めていない

九里郁子議員 時の政権をどのように評価するかは地方自治にたずさわる者にとって重要である。

自衛隊を「合憲」といい、被爆者援護法制定を棚上げし、消費税を5%に引き上げること、を決定した村山内閣をどう評価しているか。

柚木町長 地方自治体の責任者として時の政権を評価しながら行政を進めることは必要だと思いが、まだ時間が短かく正当な評価はむづかしい。

九里議員 消費税は現行3%の税率でも、年収500万円の勤労者世帯で年間8万5800円の負担になっている。

税率の引き上げは、住民だけでなく町財政も圧迫する。

町長は「税率アップを許さない」との強い態度が必要である。

町長 直間比率の是正、PKOなど国連への負担、高齢化対策の充実など、ある程度の引き上げ

はやむを得ない。

九里議員 農業を根底から破壊する「ガット農業合意協定国会批准反対」の決意を述べてもらいたい。

町長 コメ自由化反対の立場から、国会批准は反対したい。

九里議員 指定ごみ袋の使用を町民に義務づける「説明会」をしているが、指定ごみ袋制を決める権限は、新川広域圏組合にはない。

ごみ有料化・半透明袋の指定を撤回すべきである。

町長 まだ決めていない。理解をお願いしている。

指定袋の原価との差額はごみ処理経費に当てる目的税的なものと理解願いたい。

九里議員 行政には産業の振興、育成の責務がある。

資源回収業でも同様だが対応策はどうか。



九里郁子議員
（共産党）

町長 運営には、業者育成の意味でも活用していかなばと考えている。

九里議員 100億円以上の経費をかける焼却場建設は再検討せよ。

町長 再度視察などをして決めた。

九里議員 町の乳幼児や障害者などの医療費助成、無料化制度が、国の悪法成立で10月1日から入院給食費が有料になり台無しにされる。

入院給食は医療の一環であり、今年の3月、入善町議会が全会一致で無料継続の意見書を国に送った。

議会の意思をも尊重して町単独の無料継続の措置をとるべきである。

町長 やむを得ないと考えている。しかし、県の動向をみて、町として助成を考えていきたい。

選挙公約の実現をめざせ!!

町長 財源確保に総力を結集

本多幸男議員 町長は、四期目に際し、選挙公約の実現に向けて考え方と具体的行動策を伺う。

本多町長 引き続き、主権者は町民、開かれた町政を基本に、①次代を担う子供達の教育環境の整備、②高齢化、少子化社会に対応した安らぎと潤いのある福祉の充実、③基幹産業の強化と商工業の発展、若者が定着する町づくり、④下水道課を新設、平成9年度から着手し、生活環境、自然環境を守る、⑤新黒部大橋、国道8号線バイパスの早期完成と権蔵橋改修の着工。以上を重点項目に掲げ、県、国の関係機関に対し総力を結集して財源確保に努めたい。

本多議員 3歳児未満医療無料化を実施し、委任払い制度にする考えはないか。議会の要望も強い。

町長 入善町は本年から2歳児

未満まで無料化を実施したが、県下、35市町村の中では数少ない方である。

しかし、児童福祉や少子化対策、共働き家庭の増加などの見地から現行制度の見直しが必要と考えられる。新年度から3歳未満児無料化が実現できるよう前向きに検討する。

三賀環境保健課長 各病院や医療機関の意見も聴取しているが現状では委任払いは困難である。従って、今まで通り、医療費を窓口で一旦支払って、当課へ請求して頂きたい。

本多議員 水博物館の基本構想を示せ。

町長 当町出身の富山県分県に尽力した米澤紋三郎氏の歴史などにがんがみ、暴れ川との闘いと発電や合口用水の利水に致るまで先人の努力を後世に残したい。

県や建設省、並びに隣接市町とも協議を重ね、ぜひ実現させたい。青写真はこれからである。

本多議員 清水川(庄助川)の排水対策特別事業と自然環境保全事業との整合をとつてはかるか。

町長 三方コンクリートはいかなものか。事業費が高くついても、川底をあげた側壁石積み魚巣ブロック方式が望ましい。親水公園的な環境保全工事は

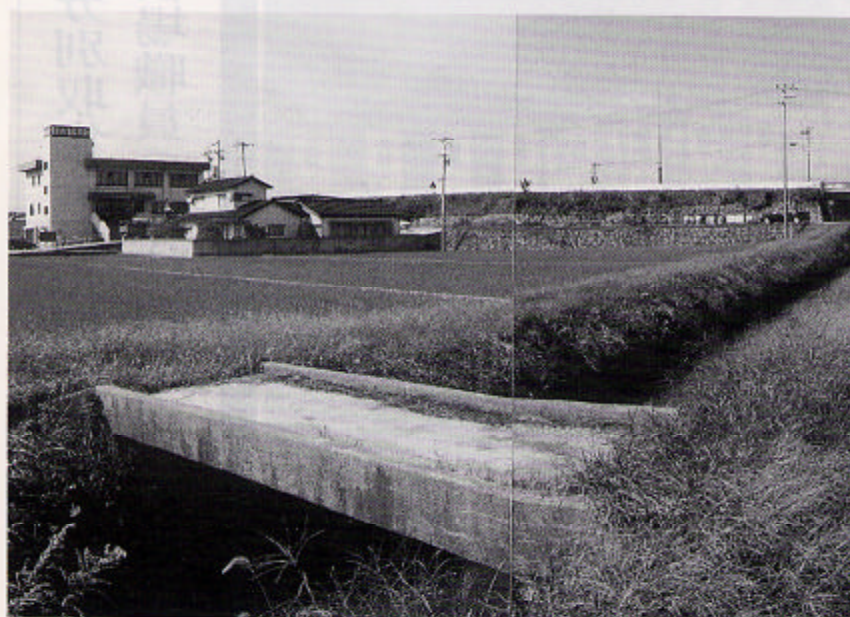
行政の責任で実施し、地元負担をかけない。また、江切りなど維持管理に町も助成したい。

本多議員 職員の適材適所配置と臨時、パート職員の待遇改善策を示せ。

町長 職員定数条例を厳守しつつ、現実、町に貢献頂いている臨時パートの皆さんに常に待遇改善で応えて行きたい。



本多幸男議員
(社会党)



▲環境保全が望まれる庄助川下流

常任委員会審査報告

混住化社会の現状を考え 河川改修の補助率を引き上げよ

総務常任委員会

委員長 松沢孝衛

- 歳入の特徴は、漁港改修事業費補助として、国、県補助金3、850万円を追加し、総事業費を1億8287万7000円と拡大した。
- 県補助金361万円をうけ、重度身体障害者用リフト付きバス購入は、重度身体障害者の社会参加、医療、保健活動などが期待される。
- 繰越金残高は7359万円あり、今後の財源運用と確保に一層の努力を期待する。
- 新屋地区防災行政無線設備整備補助金438万円は遠隔制御装置3分の1、戸別受信器520台分につき10分の1助成するものである。全地区普及に積極的な対応を期待する。
- 「消費税の税率引き上げ反対、廃止を要求する意見書の採択についての請願書」は、高齢化社会の福祉や減税などの財源確保を考慮するとき、消費税の引き上げ止むなしとも考えられ、慎重に審議するべく会期中の継続審査とした。
- 「準用河川における土地改良事業に対する町補助率の特別制度の設定についての請願」については、混住化社会の現状を考え、土地改良区が実施する河川改修の補助率を引き上げるべきものと、採択した。
- 「中国寧波市「鎮海区交流視察団」に対する助成についての陳情」については、助成基準を明確にするため、会期中の継続審査とした。

資源分別収集モデル地区推進は 役場職員の居住地協力も必要だ

文教厚生常任委員会

委員長 西尾政巳

- 重度身体障害者移送サービスバス購入は、通常の交通手段の利用が難しく、介護者の負担も重くなっており、通院や外出に利用したいとの強い要望に応えたもので、高く評価する。
- 先進地の高岡市、砺波市を視察して慎重に取り組むよう要望する。
- 資源分別収集モデル地区推進事業は区長のみに負担がかからぬよう、役場職員の居住地協力も必要であり一考を要する。
- 来年4月から実施のリサイクル活動は、ガラス破片の散乱や資源籠への空きビンの混入など諸問題の心配もある。
- 学校施設の維持管理や修繕は事前に調査を進め、計画的に当初予算的確に対応するよう十分配慮されたい。
- ひばり野小学校教育用コンピュータ設置は、情報化時代に即応した措置であり評価する。
- 総合体育館の駐車場用地の購入整備は、予算の計画的執行面で納得できかねるものであるが、今後は、計画的な実施を望む。
- 妊産婦医療費助成条例の一部改正など6議案は、入院給食費の有料化に伴うものであるが、県費補助の実現にむけて、強く働きかけるよう要望する。
- 「私学助成の強化に関する陳情書」は、その主旨を尊重し、私学助成の強化を求める意見書を政府関係機関に提出すべきものである。町も近隣市町に呼びかけ、意見書の提出を要望する。

常任委員会審査報告



▲増設が望まれる防災林

○ 舟見地区農村基盤総合整備事業の工事費の変更は、消雪用の水源を地下水に求めることが困難な地域の状況に応じたものであり高く評価する。

○ 海岸防災林造成事業の用地購入は、塩害防止等に役立つもので事業の早期実施を望む。

産業建設常任委員会

委員長 広瀬 喜代志

基金の積み立ては重要だが、もっと生活道路の整備を急げ

○ 漁港改修事業については、沿岸漁業従事者の高齢化や後継者問題などから投資効果が問われるものであり、今後は漁港の拡張や市場の開拓など、長期展望に立った見直しも必要である。

○ 道路新設改良は、国、県の補助事業に固執することなく、町単独事業も積極的に実行すべきである。

○ 各種基金で財源を積み立てる事も必要ではあるが、生活関連道路網整備に重点を置く努力をすべきである。

○ 道路の拡幅、改良、舗装に関する請願、陳情については、早期対応を望む。特にスーパード・黒部朝日公園線間の幹線道路整備は、町の種籾生産、集荷場の基地があり、町単独事業でも取り組む積極的な対応を期待する。

決算特別委員会

を設置

平成5年度決算を審査するため、5名の委員による決算特別委員会を設置し、12月定例会までの議会閉会中の継続審査とした。監査委員の意見書や、各課提出資料を基に徹底した審査を予定している。

委員長 本多 幸男
副委員長 岡 島 功
委員 大 林 政 雄
野 坂 俊 一
松 沢 孝 衛

教育委員会委員に 中島久雄さんの 任命に同意



中島久雄氏

教育委員の谷川秀康さんが、平成6年9月30日に任期満了となる。

その後任として任命することに同意した。(任期は3年)

地域活性化対策 特別委員会を設 置し町づくりを 集中審議

21世紀を前に町民総合計画のローリングに参画し、当面する拠点都市・ゴミ問題、企業誘致と若者定着施策、人口問題と少子化対策などを中心に集中審議するため、8名の委員による特別委員会を設置した。

委員長 佐藤 学 英
副委員長 福沢 憲 一
委員 石川 昭 男
若 島 信 行
九 里 郁 子
五 十 里 隆 章
広 瀬 喜 代 志
西 尾 政 巳



海外研修視察

中国

五十里 隆 章 議員



▲ 建設ラッシュのウルムチ市街

前回は、「哈密市は、こんなところ」と題して紹介したが、今回は視点を變えて、訪問中に感じたことを報告する。

12年前、一度中国を訪れたこともある私にとっては、あの当時と現在の中国の變化に大いに興味があった。

鄭小平氏が登場して、改革、解放路線を進める中国の姿、首都北京から遠く離れたウイグル自治区、まして漢族ではない、ウイグル族が支配してきた地方ではどんな顔を見せてくれるのだろうか。

哈密市はじめ、訪問した各所で、熱烈な歓迎を受けたが、これは、以前と変わらないものだった。工場見学では近代化、生産性向上の意欲が満ち溢れている。市街地では、道路拡張工事、住宅のビル化工事が盛んに行われ、新しく石油基地、工業団地が造成されている。5年後に再訪問したいという思いにかられ

た。

このように、社会主義市場経済政策は、今、中国全土を變えようとしているのではないか。

哈密市から135kmの町バリンでは、遊牧民や農業者の町だからか、素朴な温かい、やさしさを感じさせてくれた。そこには、まだ経済に侵されていない安らぎがあった。

一方、トルファンの高昌故城では子供達がなかなかの日本語で、かけ引き上手にみやげを売る様子、火焰山のベゼクリク千仏洞近くの西遊記の像を中心とした観光地作り、途中立ち寄ったみやげ店では、西瓜のサービスと「全部定価の3割引きよ、



▲ 建設中の観光名所（火焰山付近）

お客さん、これがいい物よ、お買い得よ」と売り子がすり寄ってくる。

トルファンのバザール（市場）はアメ屋横丁のような賑い。哈密市では、夕刻になると、夜店が並び、レーザーカーオケ屋、スナックが店を開く、ウルムチの宿泊したホテルのロビーには、携帯電話を持つ、女性の艶やかな姿が目立った。自由経済そのものの姿があった。

社会主義の国、自由経済を推進する中国の一面を見てきたが、これからの中国の動向が、世界に、日本にどう影響するのか気に掛かるところである。

海外研修視察

韓国

本多幸男議員

第6回、富山県日韓友好議員連盟訪韓団の一員として、今回、東狐和議員と2名参加した。坂井昭三連盟会長を団長として、県議4名、市議10名、町議13名、村議3名、など一行32名の訪韓団となった。

8月31日、富山空港よりアシアナ航空にて金浦空港に2時間到着する。

富山県民も多数同乗しており、外国へ来た感じがしない。

私は6年前、全国13名訪朝団の団員として北京経由、平壤入りし、朝鮮民主主義人民共和國を訪問、8日間滞在し、朝日友好協会や、朝鮮労働党の幹部の皆さんとの政治会談や、各施設、発電所建設、板門店視察などの経験があるので、不幸にして、分断された朝鮮半島の南の国から板門店情勢を視察できる事が今回の最大の目的であった。

しかし、残念ながら期待した程ではなく、いまや板門店視察ルートは、大韓旅行社の観光ルートと化して、見方を変えて言えば、それだけ38度線に平和が訪れたとも言えよう。

同一民族が敵対し憎しみ

合う情勢が一日も早く解決され、朝鮮半島の統一が待たれるところである。

今回の団員中、北朝鮮訪問の経験者は私だけの様であったが、客観的に見聞して、むしろ北の側は解放的に思われ、国軍の責任者が、詳細な現況説明など兵士も親しうに握手など求めたり、施設の撮影も自由であった。一方、産業経済、市街地活力は、今や韓国は日本に迫いつき、追い越せの国民の気迫が感じられる。

その点、北朝鮮は、この国のどこに活力があるのか、と思う程の国家施設、スポーツ競技場やホテルなどが林立するが、市街地の活況は韓国、日本に及ばない。

今回、江原道庁と同議会を表敬訪問したが、78歳の議長は温かく迎えてくださり、我々訪問団に、「一日も早く南北会談を実現したい。日本の支援を期待する」と言われた言葉が印象的であった。

い 会 出 和 狐 東 議員

それは予期せぬ出来事だった。1987年に起きた大韓航空機爆破事件の「金賢姫」さんの講演会が実現するとの知らせを聞いたのは訪韓2日目の昼ごろであった。

私達視察団一行は緊張した警備の板門店と、景福宮、中央博物館を視察の後、会場の韓国観光公社へと向かった。午後5時過ぎ紺のスーツに身を包み、ほっそりとした美貌の

金賢姫さんが、6、7人のSPに付き添われ、姿を見せた。司会者の紹介で伏目がちに壇上へ上がった彼女は流暢な日本語で自己紹介したのち、質問に答える形で会が進められた。

北朝鮮の外交官の長女として生まれ、平壤外大日本語学科在学中に朝鮮労働党中央委員会の工作員に選ばれたとのこと、これは大へん名誉なことであり、家族を含めて待遇も特別なものとなる。一方、徹底した金日成の偉大さを教育され、革命戦士として自分の命を捧げて悔いはないという使命と幻想に踊らされた、いわば宗教集団であったと述懐している。

90年、死刑囚となったが、韓国政府の特赦により現在は執筆や読書に専念できる自由な身となった。著書「今、女として」は日本でもベストセラーとなり2冊目も出版された。

印税収入は全て社会福祉に寄付する為、貯金しているという。記念撮影のため、手をさしのべた。彼女の掌がかさかさとして冷たかったのに一瞬胸が締めつけられ、愚かな戦争がもたらした民族分断が一日も早く解消されて、南北統一と平和が訪れるよう折らずにはおれなかった。

誰がために

咲きたる木曜やさしくて

(※木曜：韓国の国花)



▶金賢姫さんをまじえて

「一年を振り返り」語る！

新人議員のみなさんは、丁度一年という「節目」に当るが、一年をふり返つての苦労話や感想、よろこび、町民に聞いて欲しいこと、町当局に要望したいことなど、たくさんあると思うが率直に話をして頂きたい。

議会だよりの編集委員会が企画したとのことですが、どうぞ新人議員のみなさんは、議員になる前と比較して、いろいろと苦勞があり、戸惑うことや町民に知らせたいこと、または勉強したことなど山積していると思う。どうぞ、ぎつくばらんに語って頂きたい。

東狐議員 あつと言う間の一年
だった。

女性の地位向上に務めることが自分の使命と思う。

家の前の参道を早く補修してもらったことや女性係が設置されたことなど、議員になって良かったなあと思いました。

反面、女性の声を町政に反映したいが、直ちに、かなえてあげられないことが多く、申し訳ない。

福沢議員 議員になる前は、某市の職員だったので、議員の仕事は、ある程度理解していると思っていた。

私を○○さんと言えば良いのに、○○先生と言われて、戸惑うことが多い。

岡島議員 父（前議員）の議員活動をみていたので理解していたつもりだが、自分がその立場になってみると、かなり違いがある。

どうも、陳情型の立場をとらざるを得ない。

まずは、町政の全体像をみていきたい。

福沢議員 町当局は議員への資料提出が遅く、少ないと思う。事前に、もっと詳しい資料を多く出して欲しい。

東狐議員 予算、決算などの金

議員バッジの重み

若島議長 議員バッジの重みには、重みに応じた支持者がいる議員に対する期待も大きいが、どう町政に反映していくのか。

堀沢議員 町民の関心事である下水道事業の推進に努力したい。自分の名前を言わずに、電話で苦情を言う人がいるが、ぜひ、名前を言ってもらいたい。

東狐議員 議員活動ができるのは、家族の協力があればこそと大変感謝している。

最近、体調をくずして困った。

出席者

- 若島信行議長
- 東狐 和議員
- 福沢憲一議員
- 岡島 功議員
- 鬼原議会事務局長

〈司会者〉

- 板川清治
議会だより編集委員長
- 九里郁子
議会だより編集副委員長



こんな時、「一人暮らし老人」だ
ったらどうなさるだろうと思う
と、もっと老人福祉に力を入れ
なければと……。

司会 住民のみなさんは、議員
をよく見つめており知っている。
従って、いつも自分が見つめ
られていると言う「ブレッシヤ
ー」はないか。

福沢議員 知らない人から、頭
を下げられると、やはりブレッ
シヤーを感じる。
町外へ出ると、ホッ。とする
ことがある。

東狐議員 公約を果たしているか
は疑問ですが、守るよう家には
私の公約を張っている。

議員とは、ブレッシヤーのか
かる仕事だなあと思う。

司会 ブレッシヤーは大事なこ
とではないか。

岡島議員 あまり、ブレッシヤ
ーは感じていない。
ありのまま、自分なりの評価
をしてもらえばよい。

公約の実現は、しゆくしゆく
とやっていくしかない。

若島議長 岡島議員は、地元の
みなさんが何を、あなたに期待
していると思うか。

岡島議員 地元の区長や若者と
よく相談して、海岸の整備や庄
助川の改修、湾岸道路の問題な
ど話合いの場をもっている。

何事も相談しながら、やって
いくのが当たり前と思っているの
で苦にはならない。

東狐議員 高齢者で家に残って
いるのは女性が多い。

女性問題について、町当局や
議会は真剣に考えていかなけれ
ばと思う。

議会運営について

福沢議員 一般質問は、今まで
建設関係を取り組んだが、これ
からは福祉の関係もやりたい。
しかし、資料の提出が少ない

ので苦労する。

司会 議会事務局を通して、資
料を要求する方がよいのではな
いか。

岡島議員 時折、議会としての
姿勢が、あいまいな所があるの
ではないか。

反対ならば、きちんと主張を
貫くべきであると思う。

東狐議員 全員協議会などで異
論をだしながら、本会議では通
ってしまうことがある。

議員は、何を言っても駄目な
のかなあと、いらだちを覚える。

福沢議員 町当局は、事前の話
合いをもっと多く、資料の提出
も数日前に出して欲しい。

鬼原事務局長 事業にかかわる
事は、事前に協議できるが、人
事案件などについては、多少無
理があるように思う。

司会 大変、長時間にわたりご
苦勞様でした。ご協力ありがと
うございました。

傍聴席からひとこと

石川 周子さん
(君島)

日頃は「議会だより」にさっと目を通す程度の私ですが、この度、友人から議会傍聴に誘われ、良いチャンスと思い、出かけました。

議事内容は公園など町内施設の管理と運営について、将来の下水道整備計画に関するものなど、いずれも私達の生活に密着するものばかりで、興味を持って聞くことが出来ました。ただ、傍聴席の周辺が薄暗く、もう少し明るさが必要のように思いました。

議会を傍聴するなど考えても見ませんでしたが、退席する時は議会を身近かに感じる事が出来ました。

これからは町民の一人として議会の活動を見守って行きたいと思えます。

(石川さん家族は、6年前、千葉県より)
引越してこられた。

天然記念物
「杉沢の沢スギ」の
整備が始まる!!

第8回臨時議会 10月14日(金)

杉沢の沢スギは、昭和48年に天然記念物として国の指定を受けた。
国が天然記念物に補助金を出して整備（天然記念物整備活用事業）するのは、全国で初めてであり、今年度から3か年継続

★沢スギの特性は、①硬くて重たい、②根元から、よく芽がでる、③折れにくい、④倒れて地についた枝から、よく根が生える。
★観察路の工事は、杉沢組が行い、工期は、平成7年3月15

日である。（7961万9000円）
★井戸を堀るなどの工事は、上田管工事工業所が行い、工期は、平成7年1月10日である。（638万6000円）

して行われる。
今年度の工事は、沢スギ林の中を観察しやすいように、(1)木道（494m）、(2)観察台（9か所）、(3)展望台（1か所）などをつくる。
昔は、沢杉林の小川に湧き水が豊富に流れていたが、今では少なくなったので、井戸を掘り地下水を小川に流す工事を行う。
平成7年度と8年度では、道路の拡幅や駐車場用地などの購入、あるいは、学習館、野外ステージ、トイレなどをつくる計画である。



▲工事が始まる沢スギ

議会日誌

七月（ふみづき）

- 1日 日中友好富山県地方議員連盟総会（富山市）
- 4日 議会だより編集委員会
- 7日 朝日・滑川間国道バイパス建設促進協議会
- 15日 議会だより編集委員会
- 20日 議会運営委員会
- 21日 議会だより編集委員会
- 21日 第5回議会臨時会
- 25日 水の小径通水式
- 26日 新川広域圏事務組合議会総会（魚津市）
- 27日 新川広域農道促進協議会総会（魚津市）

八月（はづき）

- 6日 入善町平和祈念式
- 11日 第6回議会臨時会
- 30日 議会運営委員会
- 30日 議員研修会（富山市）

九月（ながつき）

- 12日 議会運営委員会
- 20日 議会運営委員会
- 20日 第7回議会定例会
- 21日 議会運営委員会

十月（かなづき）

- 3日 議会だより編集委員会
- 5日 新川広域圏議会体育大会（朝日町）
- 14日 第8回議会臨時会

編集の窓

◆今年の夏は、昨年の冷夏とは打って変わり、きびしい猛暑となり、各地に水不足や農作物の被害など、生活面に影響が出た。このような夏でも、水に心配なく安心して生活の出来る、わが町、入善を、安住の地として守り続けたい。

◆行政の善し悪しは、町民生活に大きな影響を与えるので、安易な行政は許されない。

9月議会も終わり、これから、今歩いて来た道を振り返り、見直しも必要ではないだろうか。

◆当面、行政課題の一つにゴミ処理がある。中でも、近く建設予定の焼却場建設に対して安易な対応が見受けられる。当局は、もちろん、議会も今後きびしく取り組んで行くべきであろう。

◆議会広報編集委員会は、89号に続き、90号を送ります。今後、「議会だより」を通して町民各位と、「ふれあい」を深め、ご理解とご協力を得て、町づくりに努めます。